

## 大阪市学校歯科医会「報告書」

会員の先生方で、学校で講話、研修会、授業をされた場合、『報告書』に記載し、FAXにてお送り下さい。

お手数をおかけしますが、よろしくお願い致します。 FAX 06-6774-0488

学校での講話・研修会・ <b>授業</b> (記録用)		大阪市学校歯科医会	
日時	令和二年 11月29日 金曜日 (9時30分~11時00分)		
校名	大阪市立瓜破小学校		
名称			
対象	園児	<b>児童</b>	生徒 <b>保護者</b> <b>教職員</b> その他 (約 名)
講師	担当歯科医 笠井昭彦		
演題	歯と口の健康教室 ~5年生のうで子こ考えよう~		
講演内容	4年生のフッ素塗布を思いだしてもいながらまだ虫歯にまひを伝え、歯垢除去の方法を保健委員会の生徒を助手として授業を実施した。2mlのハブラシと1mlの歯模型を作製し生徒に実演してもらった。みがき残しやす部位を指摘しながら、スライド併用で行った。		
質問事項	多くの質問や感想が寄せられた。生徒自身の治療内容の説明を求められた。又、具体的なハミガキ粉やハブラシを求められた。		
感想・課題・反省点	保健委員会の生徒と先生役としてラッピング実演は受講生徒の興味をひき、集中が高かった。うで子こなく授業を進行できた。5年生に使える漢字など制限があり専門用語を少なくし理解を求め方には保健担当教員の全面的な協力が必須であり互いに理解と親交を深められた。		